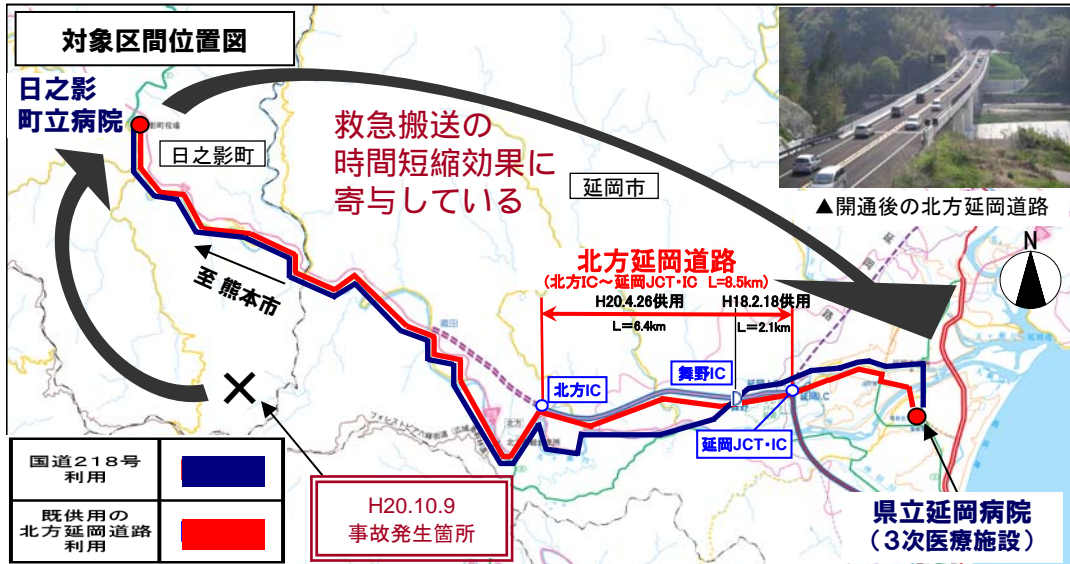


日之影の山中で大げが 奇跡の生還 国道218号 北方延岡道路が“命の道”

- ・北方延岡道路は、延岡市北方町蔵田から延岡市天下町までの13.1kmを結ぶ道路
- ・平成20年4月26日までに北方IC~延岡JCT・IC(8.5km)が部分供用
- ・宮崎県北地域の高次医療機関への所要時間が約10分短縮され救命率の向上に寄与する



※供用時期：平成18年2月18日に舞野~延岡間JCT・IC(L=2.1km)、平成20年4月26日に北方IC~舞野間(L=6.4km)

【県北地域の救急医療体制】

周辺地域は、**三次救急医療施設として県立延岡病院に依存**せざるを得ない状況である。

※図中の市町村名は平成の大合併前の旧名称で表示

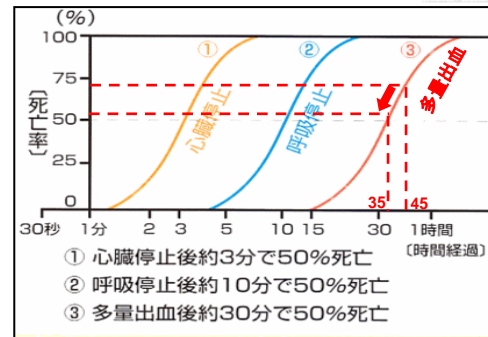


救急搬送 10分の差で助かる
命の道 北方延岡道路

元議長 奇跡の生還果たす
抜屋さん

日之影の山中で大げが

北方IC-舞野 開通から1年



夕刊デイリー新聞H21.5.4【1面】



▲開通プレイベント(H20.4.19)の様子 『命をつなぐ地方の道』をアピール (開通1週間前 延岡市等地元主催)

◆日之影町立病院から県立延岡病院まで 救急搬送した町職員の声

くねくねとした現道だとスピードも制限され、町立病院から45分ぐらいかかっていましたが、パイパスの開通で10分ほど短縮され、救急車が安全に走行できるようになりました。